

Uターン就職・地元就職の 現状分析

名古屋学院大学 経済学部 3年 米田崇俊

目次

1. 本研究の背景・目的
2. Uターン就職とは？
3. マイナビで行っているUターン就職・地元就職の調査
4. Uターン就職・地元就職についてのアンケート結果
5. 考察

本研究の背景・目的

- 日本では東京一極集中が進んでおり、都市部に人が集中して問題になっている。
- 地方の過疎化が進んでいる現状では地方の活性化を図る必要がある。
- そこで若者の地方流出を防ぐ為、Uターン就職・地元就職に着目した。

Uターン就職とは？

「Uターン就職」とは、地方で生まれ育った人が都会などの学校に進み、その卒業後に故郷に戻って就職することを指す。

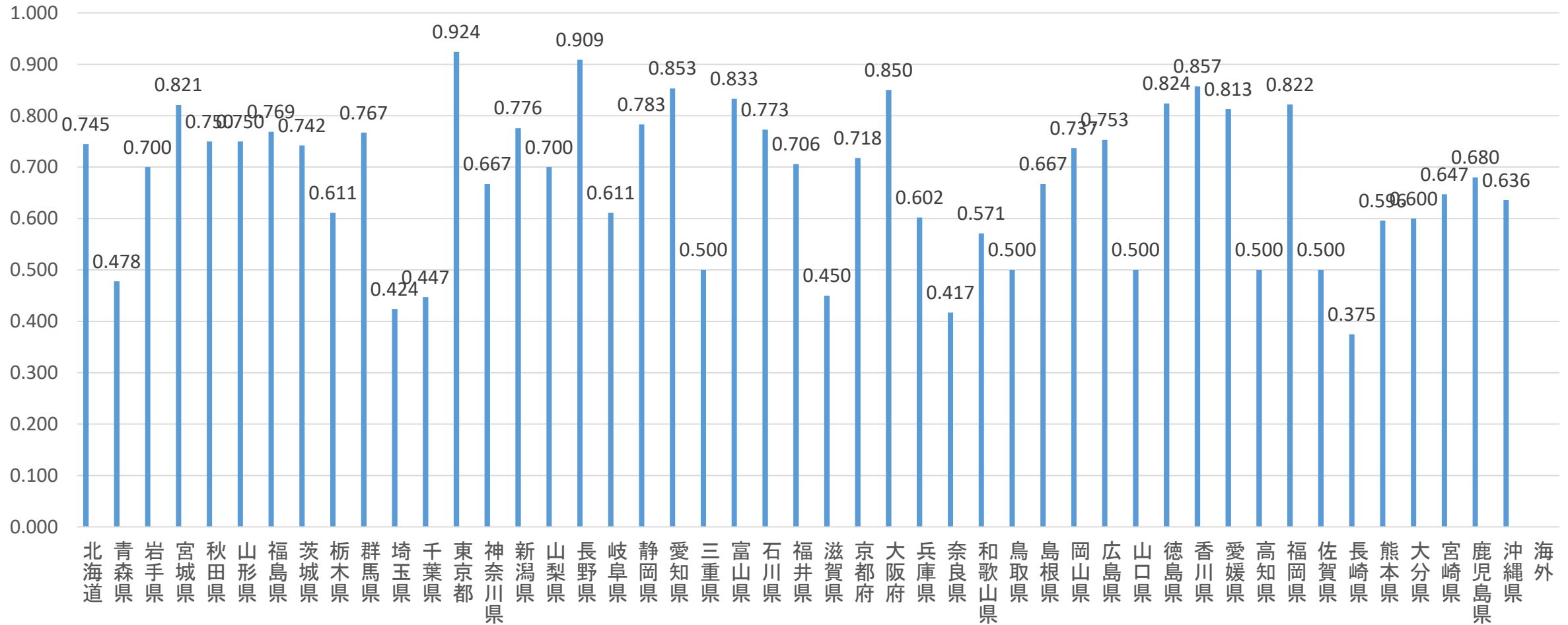
マイナビで行っている調査

- マイナビが毎年行っている「Uターン・地元就職に関する調査」を参考にしてUターン・地元就職に関する現状を読み取る

進学した大学の都道府県調査



地元進学者の地元就職希望率調査



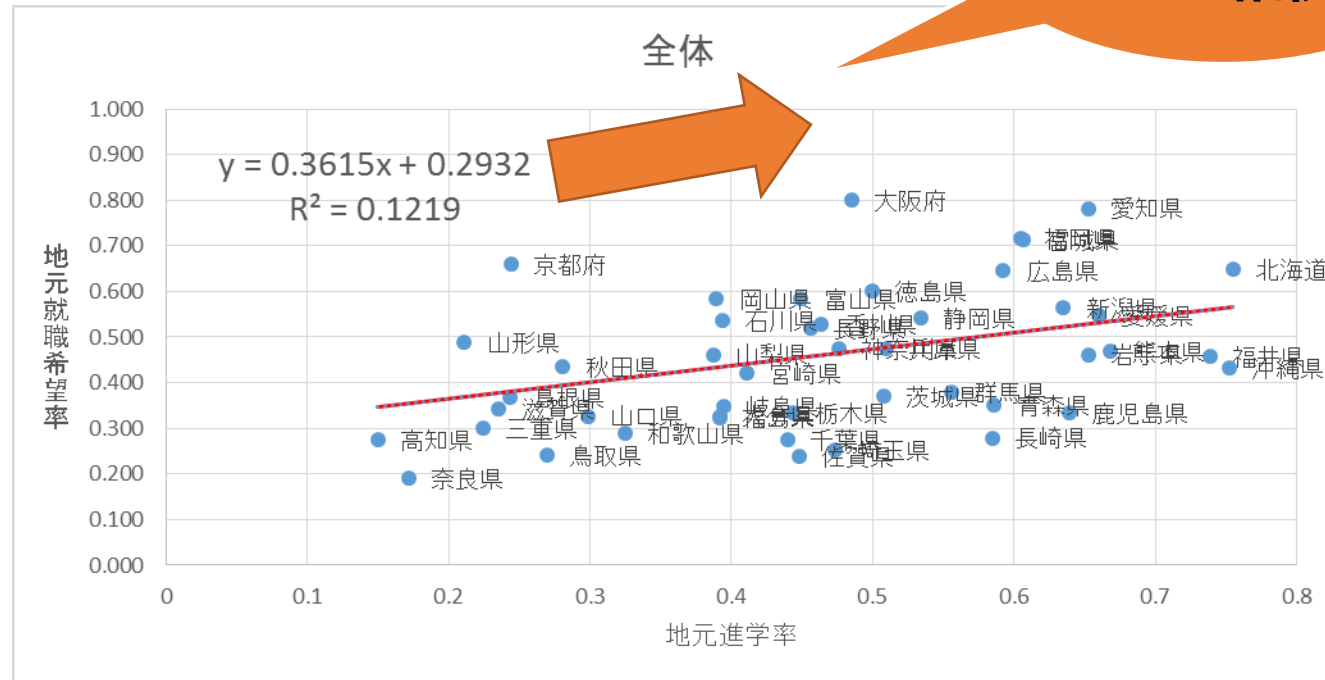
※9割を超えているのは東京と長野

平均値は7割を超えていた

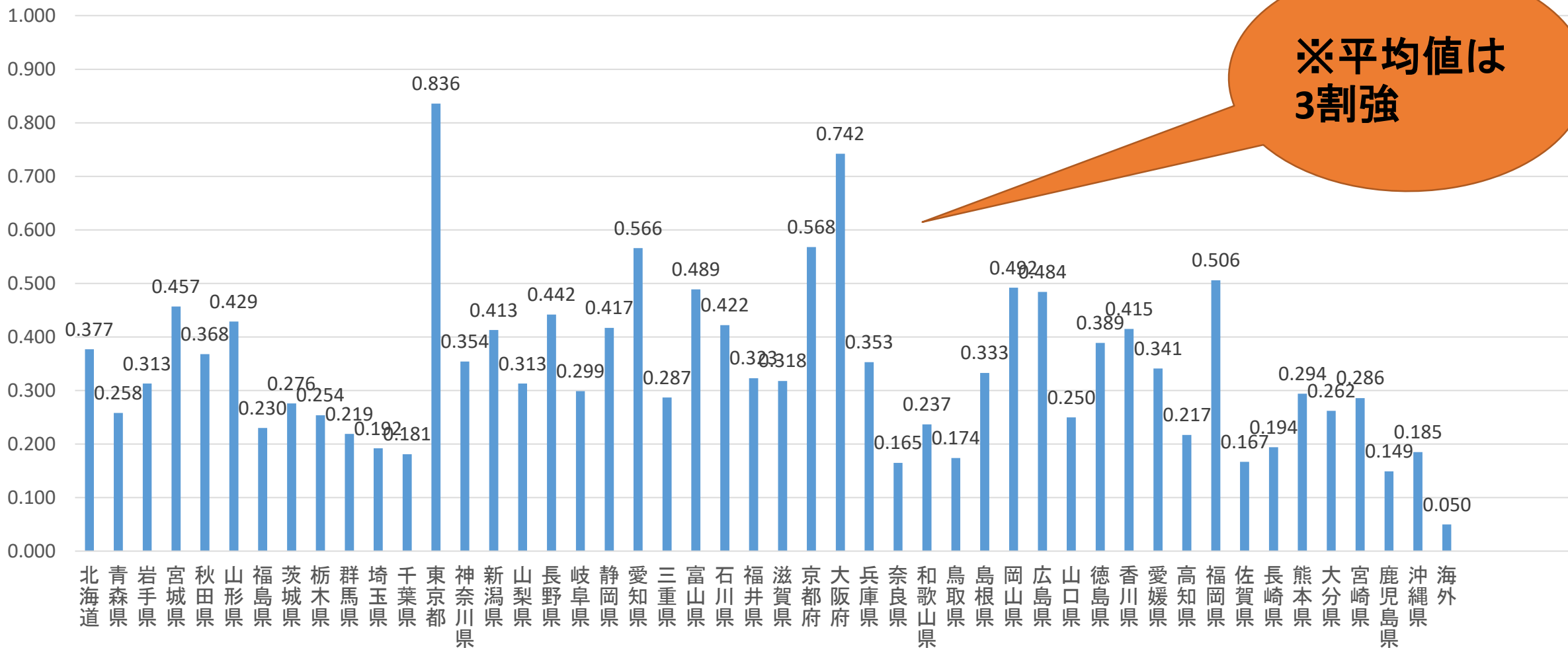
2017年卒マイナビ大学生「Uターン・地元就職に関する調査」

地元就職希望率と地元進学率の相関関係

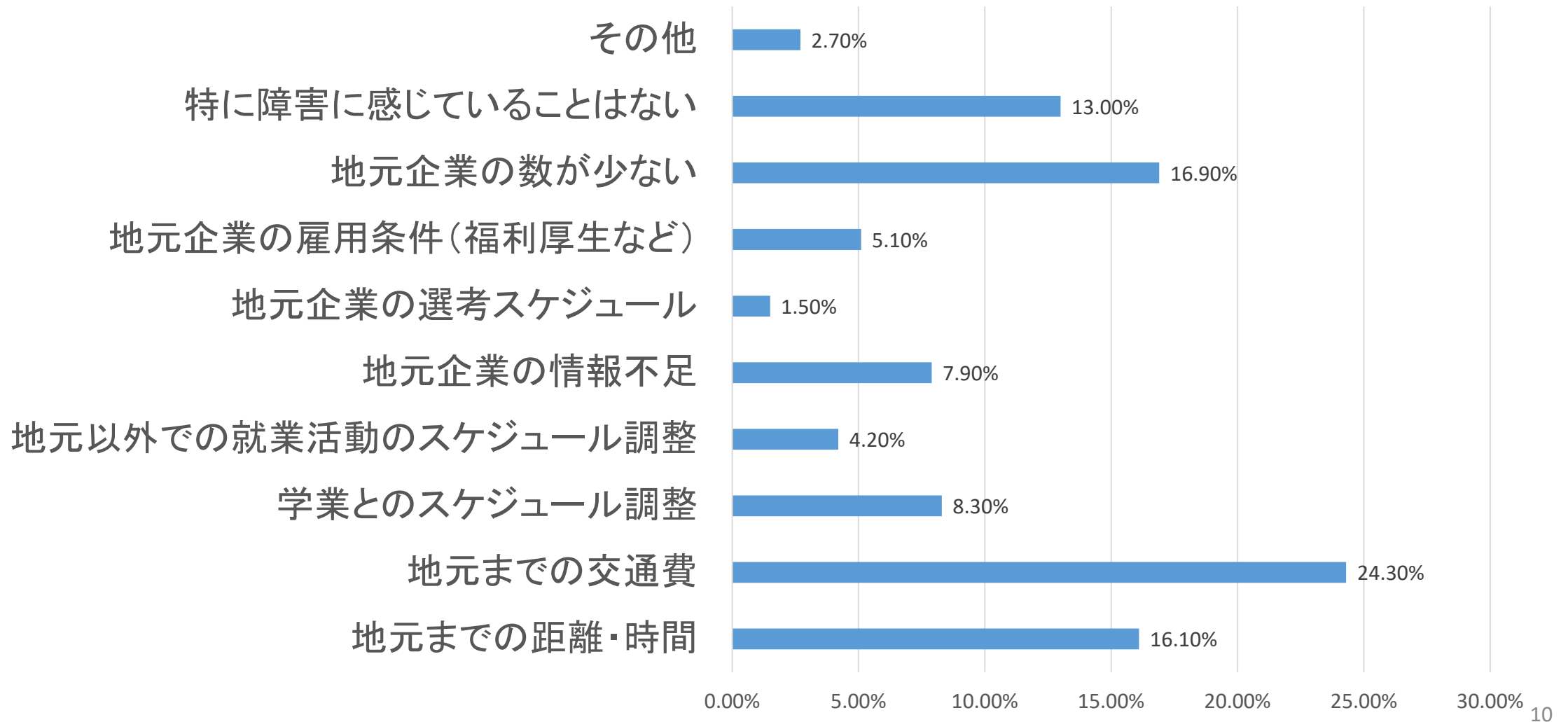
右上がり
正の相関



地元外進学者の地元就職希望（Uターン就職者）の割合



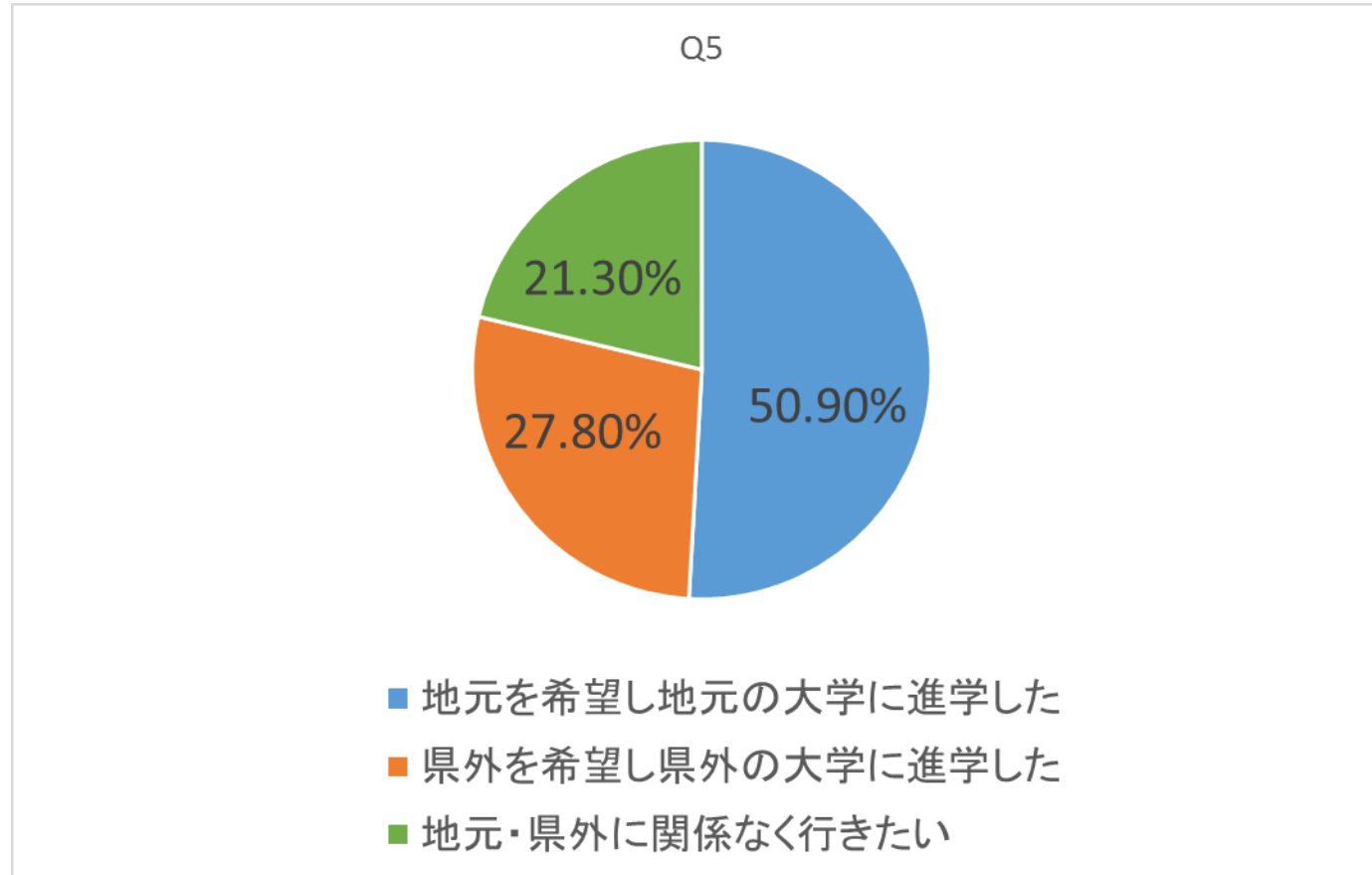
Uターン就職者が地元企業への就活で障害に感じているもの



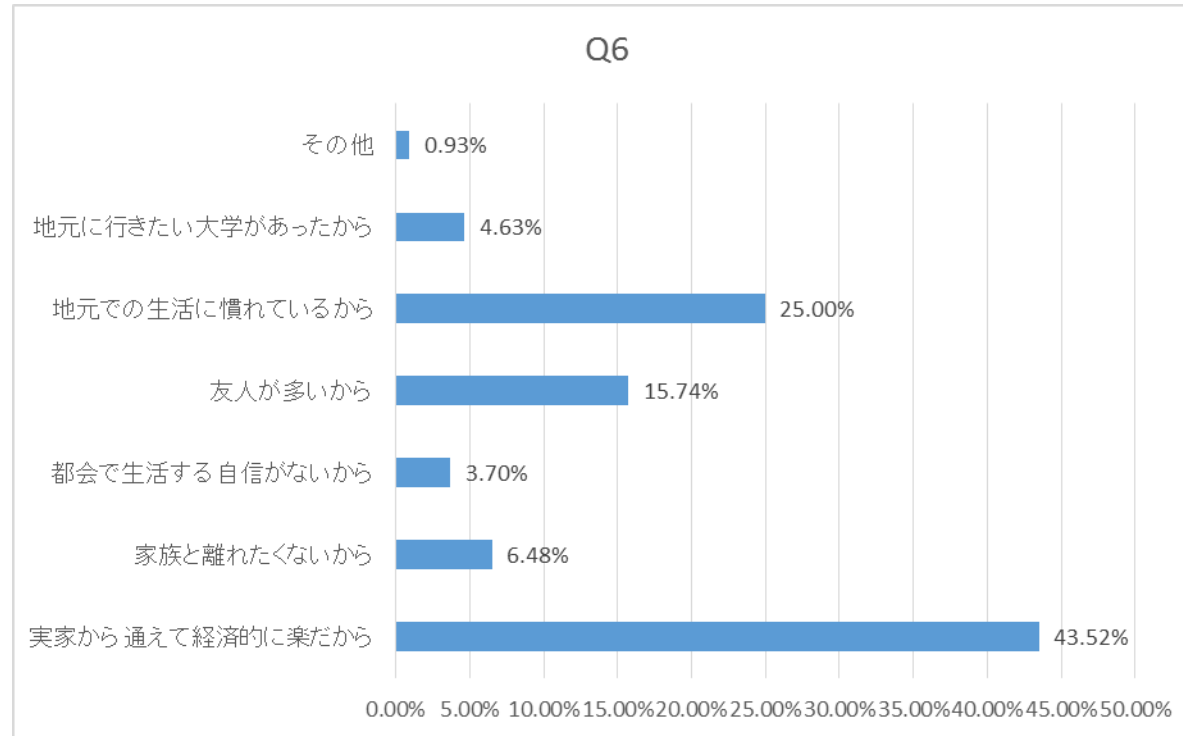
アンケートの実施

- マイナビで行っているアンケートを参考に名古屋学院大学の学生約100名にUターン就職についてのアンケートを実施
- サンプル数 108
- 名古屋学院大学 1～3年生

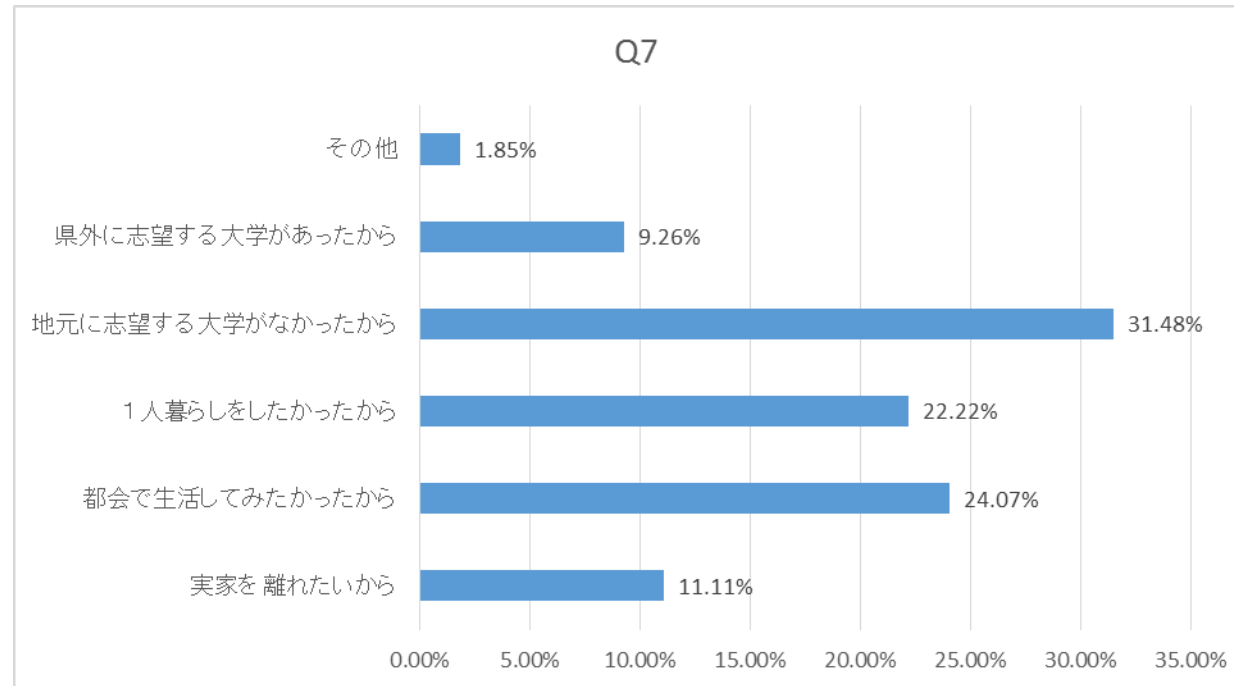
大学に進学する際、地元と県外どちらに行きたいと思ったか



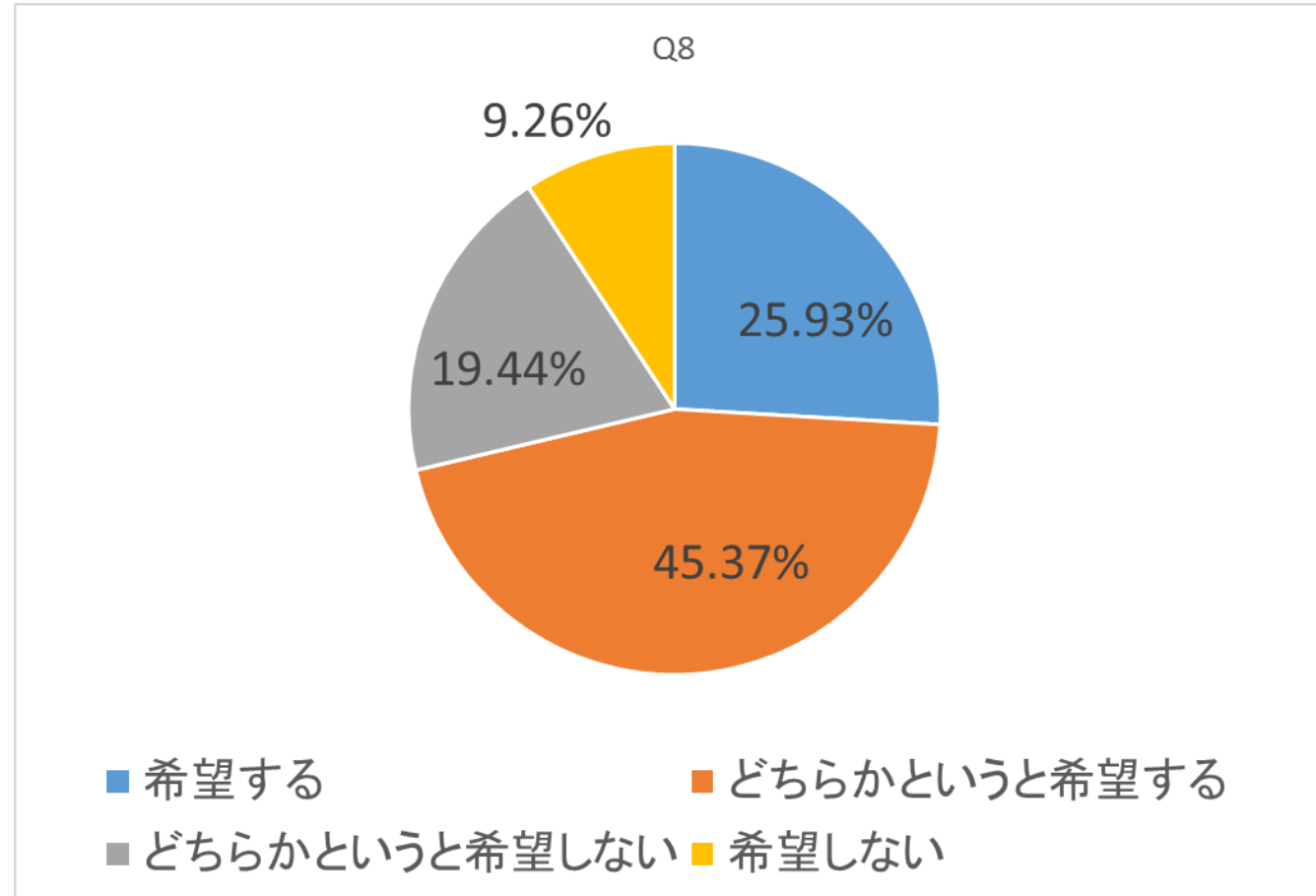
地元の大学に進学した理由



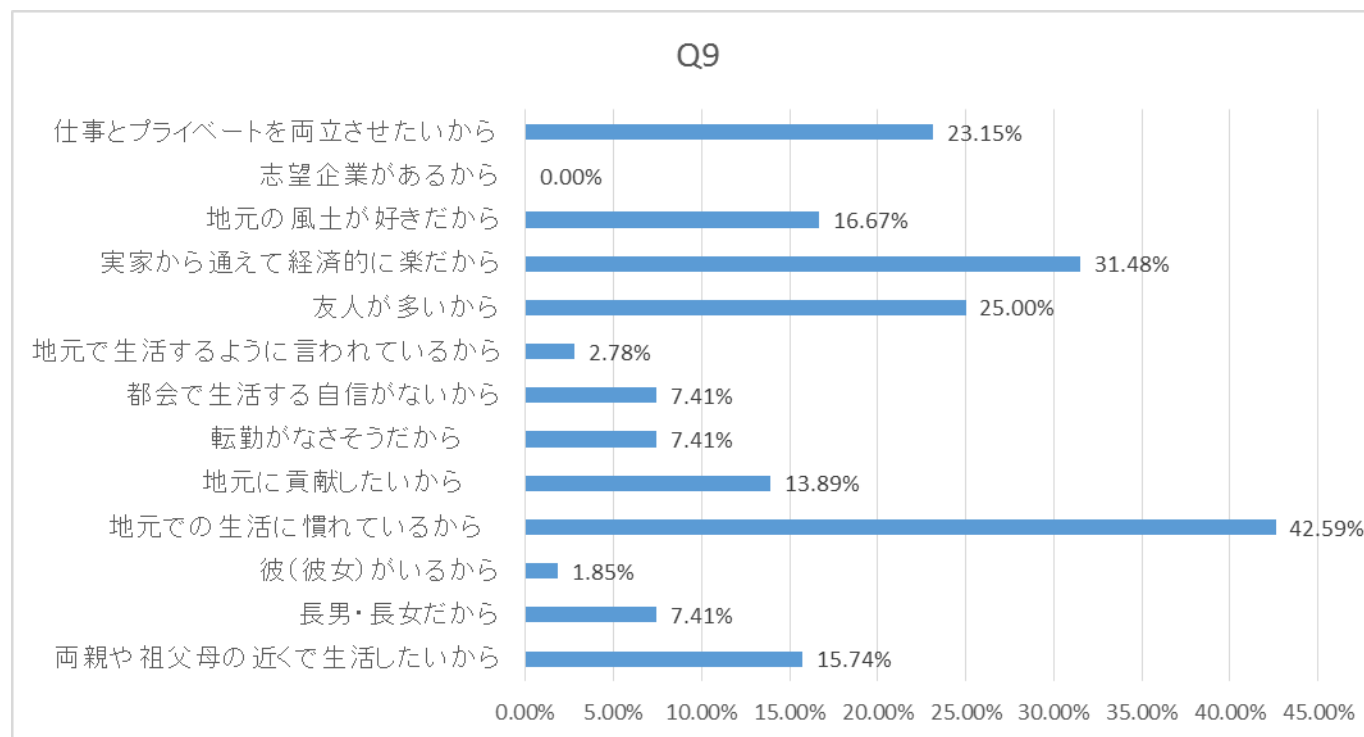
県外の大学に進学した理由



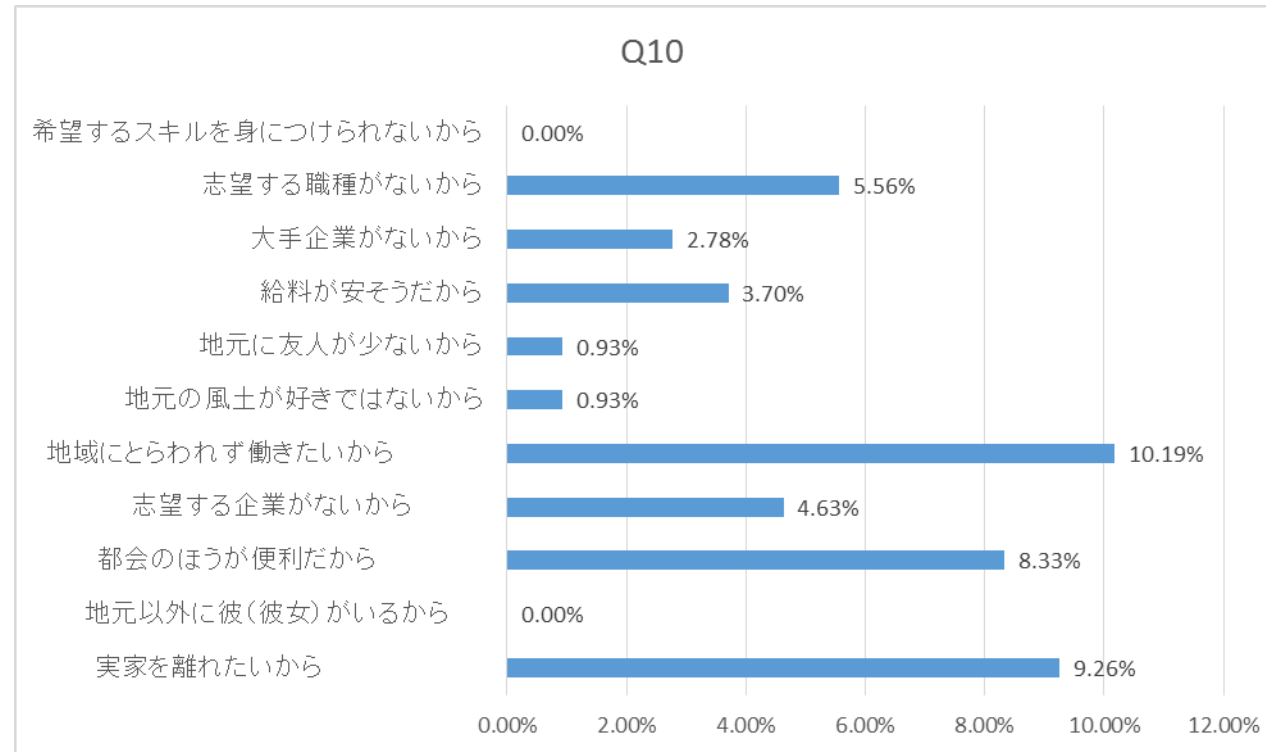
現時点で地元就職を希望するか



地元就職を希望する理由



地元就職を希望しない理由

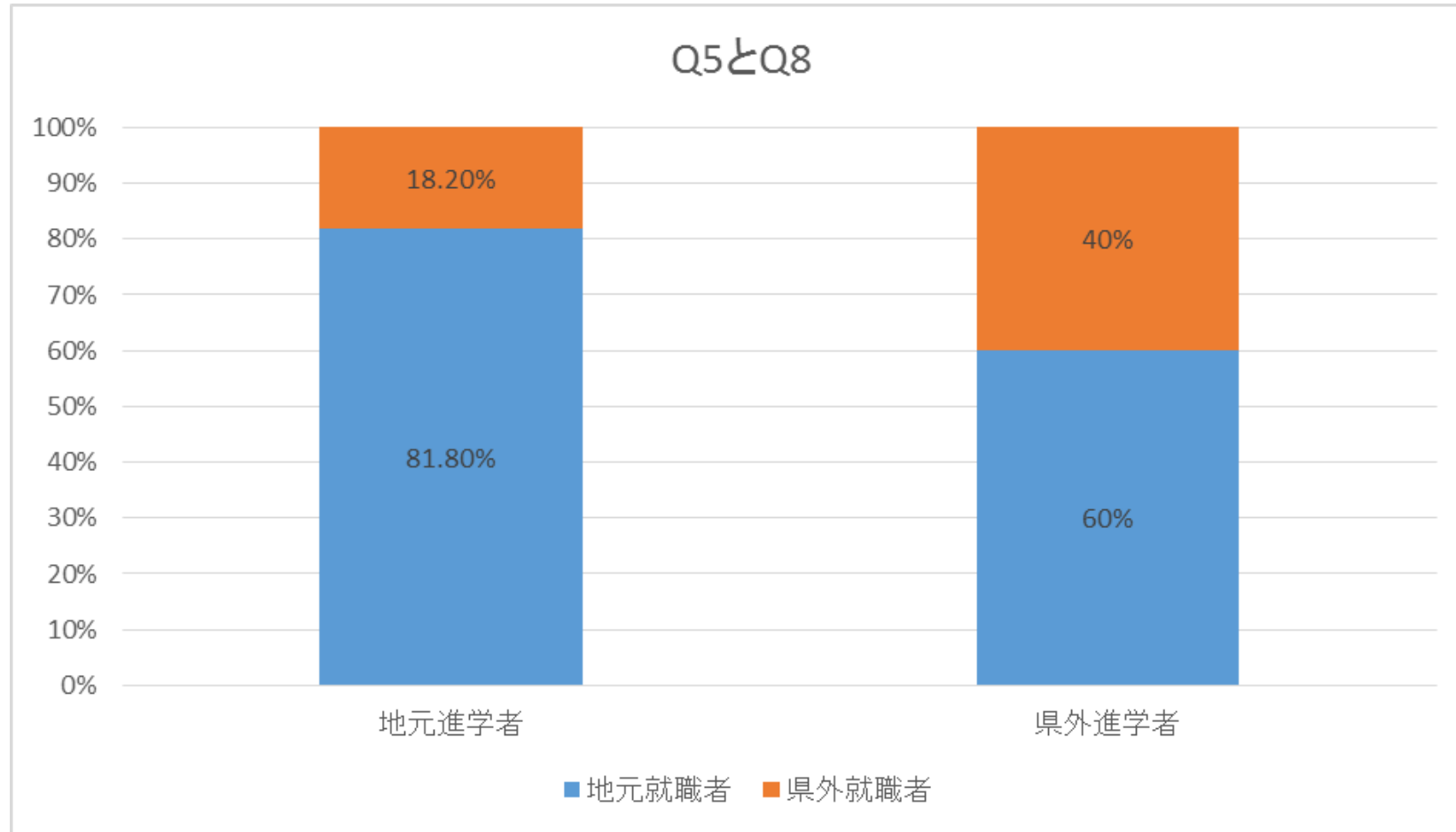


クロス集計表

大学に進学する際、地元と県外どちらに行きたいと思いましたが

現時点で地元就職を希望しますか

クロス集計表

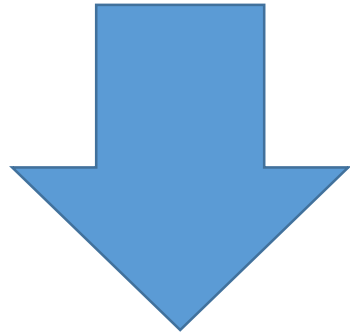


アンケートから読み取れること

- 県外に進学した人はそのまま県外で就職して地元に戻ってくるケースが地元に進学した人よりも少なかった
- **大学進学時にいかに地元に残る**かが地元で就職を希望するかどうかに影響している

提案

アンケート結果で県外の大学に進学した理由として一番多かったのが「**地元**に志望する大学がなかった」であった



地方の大学の数を増やすことで県外に進学する人が減り、若者の地方流出を防ぐことができるのではないか

参考文献

- マイナビ「2017年卒マイナビ大学生Uターン・地元就職に関する調査」→<http://www.mynavi.jp>